

遺伝子解析研究(研究題目 メタボリック症候群と腸内細菌叢の相互作用に影響する個人差の解明に向けた遺伝子解析研究)に参加された方へ

このたび自治医科大学 地域医療学センター地域医療学部門では、上記課題名の研究において研究内容を一部変更いたします。この研究を実施することによる研究にご協力いただいた方々への新たな負担は一切ありません。また研究にご協力いただいた方々のプライバシーが保護されるよう対策が講じられております。本研究への協力を望まれない方は、ご連絡をお願いいたします。

1. 研究の対象

旧遺伝子解析研究 遺 20-047 「メタボリック症候群と腸内細菌叢の相互作用に影響する個人差の解明に向けた遺伝子解析研究」に文書にて同意され、参加された方が対象です。

2. 研究の目的

メタボリック症候群に関連するパラメーターと心血管病リスクに関連する要因を検討することを目的としています。

3. 研究の方法

これまでの研究で、ゲノム解析に関する同意を得られた方の健診時の末梢血から、ゲノム DNA の抽出を行い、健診のデータを収集すると共に、検査終了後の便試料を用いて、腸内の DNA を分析しました。今回の変更では、残余血液を用いて脂質関連検査を測定いたします。

4. 研究に利用する試料・情報

既にあるデータと、新たに測定した脂質機能に関するデータを利用します。試料・情報は個人を特定する情報を取り除き、代わりに符号が付けられて管理されています。試料・情報を他の機関へ提供する際には、「他の研究を行う機関への試料・情報の提供に関する届出書」を作成し、提供した日から3年間適切に保管します。なお、ご希望があれば、個人情報等の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画を閲覧できますので、末尾の問い合わせ先にご連絡ください。

5. 利用を開始する予定日

2023年10月1日

6. 研究期間

許可されてから2028年3月31日まで

7. 研究組織

小谷和彦 (研究責任者)	自治医科大学 地域医療学センター地域医療学部門	教授
宮下 洋	自治医科大学附属病院 健診センター	教授
岩本禎彦	自治医科大学 分子病態治療研究センター人類遺伝学研究室	客員教授
濱崎真人	自治医科大学 地域医療学センター地域医療学部門	研究生
清水なゆた	自治医科大学 地域医療学センター地域医療学部門	研究生

8. 問い合わせ先および苦情の窓口

問い合わせ先: 自治医科大学 地域医療学センター地域医療学部門 教授 小谷和彦
〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1 電話 0285-58-7394

苦情の窓口: 自治医科大学附属病院 臨床研究センター管理部 電話 0285-58-8933